



ポータブル SSD

Portable SSD

NX-PFS1SE シリーズ

NX-PFS1SE Series

Wi-Fi アクセスポイント機能 ガイドライン

改訂履歴

日付	版	改訂内容
2025年11月19日	1.0	Release

目次

はじめに

使い方

- 1 Wi-Fi アクセスポイントモードへの移行
- 2 2次元コードを使用した各機器との接続
- 3 SSID・パスワードの手動入力による各機器との接続

■ SSD 状態表示と SSD コメント書き込み（ステータス タブ）

商標について

オープンソースソフトウェアについて

はじめに

本製品は Wi-Fi®アクセスポイント機能を搭載しており、スマートフォンや PC 等の Web ブラウザから本製品にアクセスし、SSD 温度、SSD 健康状態、SSD 通信速度、総読み出し、総書き込み量を表示できます。

ご注意

Wi-Fi アクセスポイント機能で自動起動するブラウザと別のブラウザアプリを同時に操作しないでください。同時操作を行うと設定状態が正しく反映されなかったり誤動作の原因となる場合があります。

[対応 OS] *1 *2

iOS / iPadOS (Safari)

Android (Google Chrome 等)

Windows 11

macOS 13, 14, 15

※各 OS・ブラウザは最新バージョンでのご利用を推奨します。

*1: 対応 OS やブラウザは、すべての機種・バージョンでの動作を保証するものではありません。

*2: ご使用の環境 (OS のバージョン、ご使用機種の仕様、ネットワーク環境等) によっては、正常に動作しない場合があります。

使い方

1 Wi-Fi アクセスポイントモードへの移行

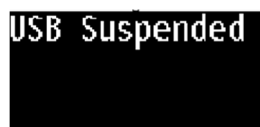
本製品のディスプレイ表示切替え用ボタンを 1 秒ほど長押しすると Wi-Fi アクセスポイントモードに移行し二次元コードが表示されます。

二次元コードをスマートフォン等の機器で読み取ることにより本製品と Wi-Fi 接続します。



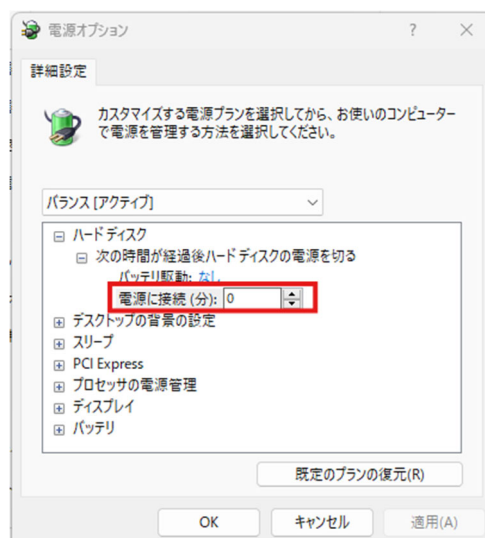
ご注意

本製品を PC に接続していても本製品にアクセスしていない時間があると、本製品が USB Suspended に入ることがあります。その際は、PC の電源設定を変更してください。



● Windows11 の場合

コントロールパネル → 電源オプション → プラン設定の変更 → 詳細な電源設定の変更 → 電源に接続（分）：0 に変更してください。



2 2次元コードを使用した各機器との接続

2.1 Android スマートフォンの場合（標準カメラアプリでの使用例）

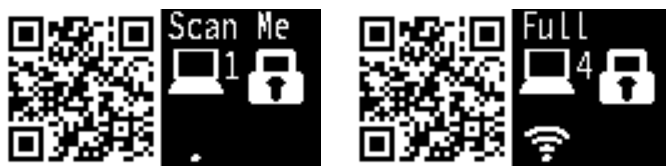
- 2.1.1 スマートフォンのカメラアプリを起動し、本製品のディスプレイに表示された二次元コードを読み取ります。
- 2.1.2 スマートフォンの画面に「タップして Wi-Fi “PFS1_XXXX” に接続」と表示されます。
※ XXXX は個体ごとに異なります。
- 2.1.3 表示をタップするとスマートフォンのインターネット一覧に本製品の SSID（例：PFS1_XXXX）が表示されますので、それを選択します。



- 2.1.4 ブラウザが自動的に起動し、SSD 設定ページが表示されます。
ブラウザの起動には、スマートフォンの機種や状態によって時間がかかる場合があります。起動するまでしばらくそのままお待ちください。



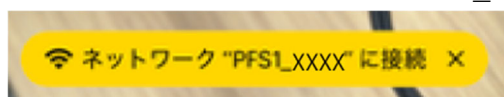
- 2.1.5** 本製品のディスプレイには PC アイコンと接続台数が表示されます。（最大 4 台まで同時接続可能。4 台接続時は「Scan Me」が「Full」に変わります）



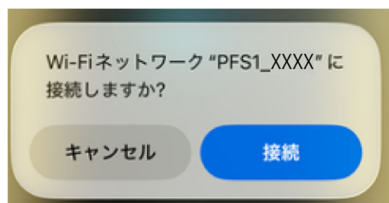
2.2 iPhone の場合（標準カメラアプリでの使用例）

- 2.2.1** iPhone のカメラアプリを起動し、本製品のディスプレイに表示された二次元コードを読み取ってください。

- 2.2.2** iPhone の画面に「ネットワーク “PFS1_XXXX” に接続」と表示されます。



- 2.2.3** 表示をタップすると iPhone の画面に「Wi-Fi ネットワーク “PFS1_XXXX” に接続しますか？」と表示されます。



- 2.2.4** 接続をタップすると本製品に接続され、自動的にブラウザが起動し、SSD 設定ページが表示されます。

ブラウザの起動には、機種や状態によって時間がかかる場合があります。起動するまでしばらくそのままお待ちください。



2.2.5 本製品のディスプレイには PC アイコンと接続台数が表示されます。(最大 4 台まで同時接続可能。4 台接続時は「Scan Me」から「Full」に変わります)



ヒント

- 一度 Wi-Fi アクセスポイントに接続すると、スマートフォンに SSID が保存されます。2 回目以降は Wi-Fi 設定画面のネットワーク一覧から本製品の SSID を選択するだけで接続できます。
- スマートフォンが他の Wi-Fi に接続できない場合は、本製品の SSID が「自動接続」に設定されていないかをご確認ください。

設定 → ネットワークとインターネット → インターネット → 本製品の SSID を選択 → 「自動接続」を OFF



3 SSID・パスワードの手動入力による各機器との接続

- 3.1 本製品のディスプレイに二次元コードが表示されているときディスプレイ表示切替えボタンを短押しすると、本製品固有の SSID とパスワードが表示され、それを使用することでスマートフォンや PC 等から Wi-Fi アクセスポイントへの接続が可能です。

```
WiFi Access Point
SSID:PFS1_46E9
PW:DBFB1954
URL:pfs1.com
```

- 3.2 スマートフォンや PC 等のインターネット設定から本製品の SSID を選択しパスワードを入力することで本製品に接続できます。
- 3.3 自動的にブラウザが起動し、SSD 設定ページが表示されます。
ブラウザが自動で起動しない場合は、ブラウザを起動し URL に pfs1.com と入力してください。

■ SSD 状態表示と SSD コメント書き込み

Web ブラウザから本製品の SSD 状態を確認できます。

- 1 SMART ステータスとして、SSD 温度、SSD 状態、SSD 通信速度、総読み出し、総書き込み量が表示されます。



- 2 SSD コメント欄には、任意のコメントを入力できます。入力後、“設定”をタップしてください。



商標について

- iPadOS、macOS、Safari、iPhone は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- Android、Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の商標です。
- その他、本ガイドで使用されているシステム名や製品名は通常、それぞれの開発者や製造各社の商標または登録商標です。ただし本紙のすべてのシステム名や製品名に商標記号や登録商標記号（™、®）が記載されているわけではありません。

オープンソースソフトウェアについて

オープンソースソフトウェア利用に関するライセンスについては下記 URL よりご確認ください。

<https://www.nextorage.net/oss/>

本製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。